

合格通知・第1回学費等納入のご案内の通知

- 合格通知と共に、学費等納入のご案内を送付します。
入学金・授業料・施設維持費の合計を合格通知発行日から10日以内に納入してください。
 - 指定の期日までに納入手続きが諸事情により困難な場合は、事務局会計課 ☎0120-329-758 までご連絡ください。
- 納入は、合格通知と同封された本校所定の振込用紙を使用し、銀行振込となります。
- ※やむなく入学を辞退される場合、2023年3月31日(金)までに入学辞退手続きを完了された方には、入学金を除き、納入された学費等を返還いたします。4月1日以降は、最高裁判例に基づき、一旦納入された入学金、授業料および施設維持費、総合演習費、キャリア教育振興費は返金できません。
※合格通知の送付先が本人宛と異なる場合は、入学事務局までお申し出ください。

《延納・分納についてのご案内》
延納・分納についてのご相談は下記までお問い合わせください。
事務局 会計課 ☎0120-329-758
お気軽にご相談ください。

・本校は、2019年9月20日付で高等教育の就学支援新制度の対象機関となりました。
詳細については、入学事務局までお問い合わせ下さい。

入学許可証

第1回学費等納入手続きが完了し、本校にて入金確認後、10日以内に入学許可証を発行いたします。

総合演習費、キャリア教育振興費等納入手続き

9・10ページに記載されている総合演習費、キャリア教育振興費等の納入のご案内を3月初旬に送付します。
2023年3月20日(月)までに納入してください。
合わせて入学式のご案内、新入生ガイダンスのご案内を送付します。

入学

4月上旬から、新入生ガイダンス(教本配布)、入学式、健康診断、特別講義などが行われます。

兄弟姉妹学費免除制度

入学者の兄弟姉妹が滋慶学園グループに在籍または、卒業の場合、初年度の学費の一部(10万円)が免除となります。

※入学願書内に兄弟・姉妹の氏名・学校名・入学年度・学科・コース・専攻をご記入ください。

併願制度

併願で受験された方には、併願校(大学・短期大学)の結果発表の日まで、入学手続きを延期する制度があります。合格通知と共に、入学金納入のご案内(振込用紙)を送付します。

入学金(10万円)を合格通知発行日から10日以内に納入してください。
入学金の納入確認後、併願校の結果発表日まで学籍を確保いたします。結果発表後、2日以内に入学の意志を電話にてご連絡ください。本校に入学の場合は、学費納入手続き(授業料等)のご案内をしますので、期日までに納入してください。

※入学されない場合でも、入学金の返金はできませんのであらかじめご了承ください。
※入学願書に併願校(大学・短期大学)を必ずご記入ください。
※各種推薦は受けられません。
※他の専門学校との併願はできません。

日本学生支援機構(旧日本育英会)奨学金について ※2021年11月現在

在学中に借りて、卒業してから少しずつ分割で返済できるシステム。無利子または低利子なので、返済も無理がありません。

日本学生支援機構(旧日本育英会)

※高等学校で、予約採用申込みができます。(高校3年生の5月頃までに、担任の先生もしくは、高校の担当の方にお問合わせください。)
※奨学金は2年目以降の学費に充てることができます。

予約採用申込み 日本学生支援機構奨学金では、高等学校で予約採用申込みができます。

高校3年生の奨学金の予約は春・秋の年2回
※高校によって若干異なりますので、高校の先生にご相談ください。

- 進学後の申込みよりも高校での予約の方が採用される確率も高く、断然有利です。予約申込みは高校3年生の春秋の年2回あります。(第一種は春のみ)
ただし、高校によっては、4月頃に申込みを締切ってしまう場合もありますので、ぜひお早めに高校の先生にご相談ください。
- 秋以降に進学希望へ変更した、家計が急変した方のために冬に申込みを受け付ける高校もあります。
- 進学後の申込みでは夏からの交付となってしまうますが、予約奨学金の場合、春からの交付になります。
- 進学先が確定していても申込みができ、採用決定後の取り消しもできますので「とりあえず予約」ということも可能です。

本校入学後に申込みの場合

	第一種奨学金(無利息)	第二種奨学金(利息付・最大利率3%)
貸与月額(私立専門学校)	①自宅通学(最高月額):53,000円 ②自宅外通学(最高月額):60,000円	・次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。20,000円~120,000円(10,000円単位)
貸与始期	・申込んだ年の4月から貸与。	・申し込んだ年の4月~9月の間で希望する月から貸与。
人物	・特に優れた学生で、経済的理由により著しく修学に困難がある方。	
所得	日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例)自宅通学:給与所得約780万円(4人世帯)以下 自宅外通学:給与所得約825万円(4人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)	日本学生支援機構が定めた収入基準以下であること。 (例)自宅通学:給与所得1,123万円(4人世帯)1,366万円(5人世帯)以下 自宅外通学:給与所得1,168万円(4人世帯)1,456万円(5人世帯)以下 (基準額は家族数や通学別、家計支持者の収入源などによって異なります)
学力	・高等学校最終2ヶ年の評定平均値が3.2以上 高校での予約採用は3.5以上(1年~申込時)	・学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると 学校長が認めた方。学年平均水準以上。
推薦方法	・本校から応募基準内の出願者を推薦し、日本学生支援機構において選考、採用を決定します。	

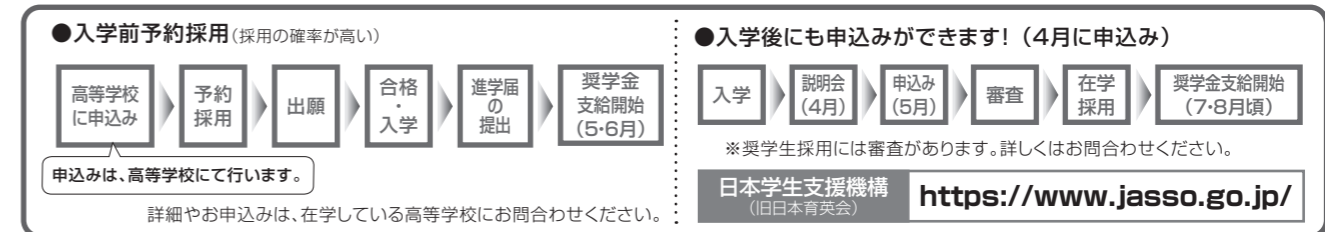
※予約採用の場合は、「応募基準」の内容など、若干異なります。詳しくは、高校の先生にお尋ねください。

返済例 <2年間(24ヵ月)貸与の場合>

貸与金額	自宅通学		自宅外		
	貸与月額	借入金額	返済回数	返済月額	返済年数
自宅	53,000円	1,272,000円	144回	8,833円	12年
自宅外	60,000円	1,440,000円	156回	9,230円	13年

※人的保証制度利用の場合

手続きの流れ



入学時特別増額

入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、希望により、入学月の基本月額に以下の金額を増額して貸与を受けることができます。入学前の貸与ではありませんので、ご注意ください。

貸与金額:10万円・20万円・30万円・40万円・50万円

入学時特別増額貸与奨学金は、公庫の「国の教育ローン(以下(公庫)という。)」に申込みをしたけれども利用できなかった人を対象とする制度です。申請には下記書類の提出が必要となります。

①公庫の借入申込書(お客様控え)のコピー
②融資できない旨を記載した公庫の通知はがきコピー(両面)

※公庫が定める「国の教育ローン」の要件をすべて満たしているにもかかわらず、公庫の審査の結果、融資をうけられなかった場合は、機構が定める書類を提出したうえで入学時特別増額貸与奨学金を利用することができます。

日本政策金融公庫「国の教育ローン」 <https://www.jfc.go.jp/>

※入学時特別増額貸与奨学金の貸与は入学後となります。(入学前の振込ではありません。)

教育ローン一覧 ※金利・返済目処等は2021年12月現在

・融資には審査があり、場合によっては借入できないことがあります。
・審査には必要書類のご提出をお願いすることがあります。

国の教育ローン 学費や生活費を様々な条件で借りることができます。

※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。 ※融資額・返済期間はご相談ください。

※利率は固定金利ですが、金融情勢により申込み時の利率と異なる場合があります。

日本政策金融公庫の教育ローン

■対象 象/本校に入学・在学される方の保護者
■融資額 / 学生1名につき350万円以内

■返済期間 / 15年以内(据置期間含む)
■利率 / 1.65%

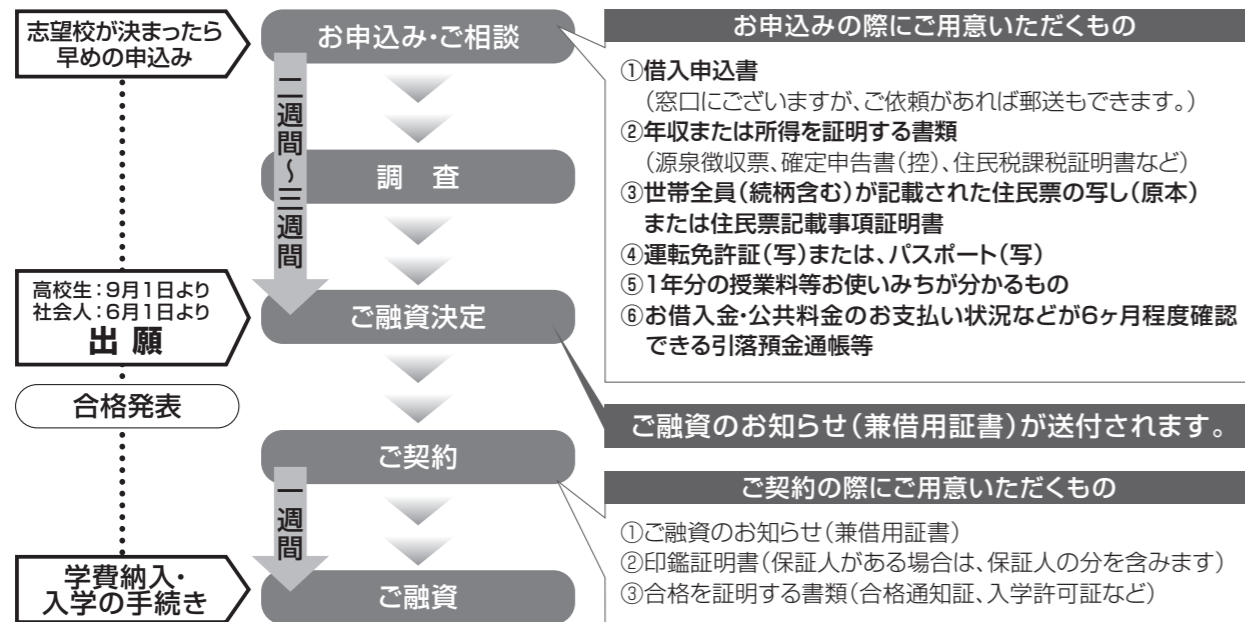
●返済例(融資額100万円毎月元利均等返済利率 1.65%の場合)

ご返済期間	10年(120回払い)
毎月の返済額	¥9,200

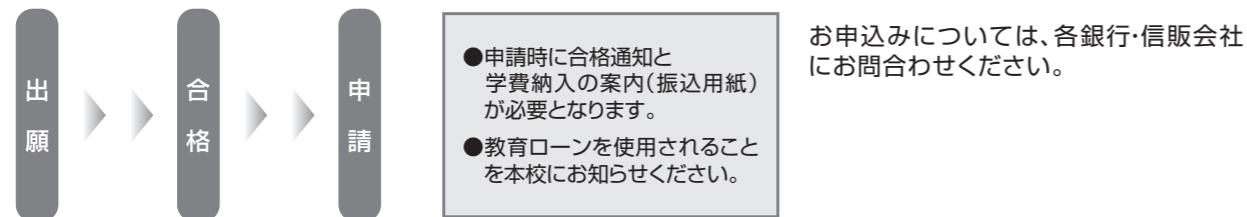
お問合わせ 教育ローンコールセンター
0570-008656
受付時間 月～金曜日 9:00～21:00
土曜日 9:00～17:00

日本政策金融公庫・教育ローン(旧国民生活金融公庫教育ローン)

※手順の詳細については、直接お問い合わせ、ご相談ください。



銀行系・信販系教育ローン



銀行系教育ローン

※融資金額や内容は各ご家庭の状況で異なります。詳細は直接各金融機関にお問合わせください。

◇教育ローン例

取扱機関/問合せ先	東海労働金庫 幹旋教育 東海ろうきんお客さまセンター ☎ 0120-226-616	三井住友銀行 最寄りの本支店	三菱UFJ銀行 最寄りの本支店	みずほ銀行 最寄りの本支店
融資資格	東海3県の自営業を除く勤労者(保護者)	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者
融資金額	1万～2000万円以内	10万円以上300万円以下	30万円以上500万円以内	10万円以上300万円以内
融資利率	(変動)2.000～2.500% (固定)2.300～3.200%	(変動)3.475%	(変動)3.975% ※提携ローンの場合	(変動)3.475% ※提携ローンの場合
融資期間	20年以内(変動) 10年以内(固定)	在学期間以内で1年以上10年以内	6ヶ月以上10年以内 在学中元金据置可	6ヶ月以上10年以内 在学中元金据置可

※「元金据置」=在学中、元金は返済せず利子だけを返済すること。

※提携ローンでの申込みの場合、別途必要書類がございますので、事務局会計課にお問合わせください。

(2021年11月現在)

信販系教育ローン

※融資金額や内容は各ご家庭の状況で異なります。お申し込み方法等、詳細は直接各金融機関にお問合わせください。

滋慶学園グループだけの特別優遇金利です

※本校は滋慶学園グループ校です。※ボーナス時の増額返済を併用することもできます。

※様々なプランから融資額、返済期間が選べます。

◇教育ローンの詳細

	オリコ学費サポートプラン	ジャックスの教育ローン	セディナ学費ローン
融資資格	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者	本校に入学・在学される方の保護者
融資金額	10万円以上500万円以内	500万円以内	4万円以上500万円以内
利率	(固定)3.00%	(固定)3.00%	(固定)3.00%
備考	在学中は元金据置可 総借入額に応じた月々の分納額決定	在学中は元金据置可	在学中は元金据置可

(2020年11月現在)

◇返済例(融資額100万円の場合)

返済期間と返済額	5年(60回均等払い)の場合		5年(60回払い)の場合		
	卒業後94回払い (最終回のみ支払額 6,705円)	毎月 17,968円 最終回 17,978円	毎月 17,968円 最終回 17,978円	毎月 17,968円 最終回 17,978円	
		10年(120回均等払い)の場合		10年(120回払い)の場合	
		毎月 9,656円 最終回 9,591円	毎月 9,656円 最終回 9,591円	毎月 9,656円 最終回 9,591円	毎月 9,656円 最終回 9,591円
融資金額により異なりますので詳細は下記にお問合わせください。					
お問い合わせ先	(株)オリエントコーポレーション ☎ 0120-517-325	(株)ジャックス ☎ 0120-338-817	SMBC ファイナンスサービス(株) ☎ 0120-686-909		

専門学校等での学びを支える法律が2019年5月10日に成立しました。

2020年4月からスタート!

新しい「給付型奨学金」と「授業料等減免」

(入学金を含みます)

経済的な理由で進学を諦めないよう、国の新しい修学支援制度が始まります。

概要

① 給付型奨学金の支給 返済不要

給付型奨学金の支給は、独立行政法人日本学生支援機構法の定めるところによる。【第4,5条】

② 授業料等減免制度の創設

(1) 学生※に対して、専門学校等は、授業料及び入学金を減免【第6,8条】

※特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難があるもの(省令で規定)

(2) 減免費用は、国又は地方公共団体が負担(授業料等減免交付金)。【第10,11条】

(3) 支援の対象となる専門学校等は、社会で自立・活躍する人材育成のための教育を継続的・安定的に実施できる専門学校等として確認を受けることが必要。【第7条】

(参考) 支援の対象となるための要件(省令で規定)

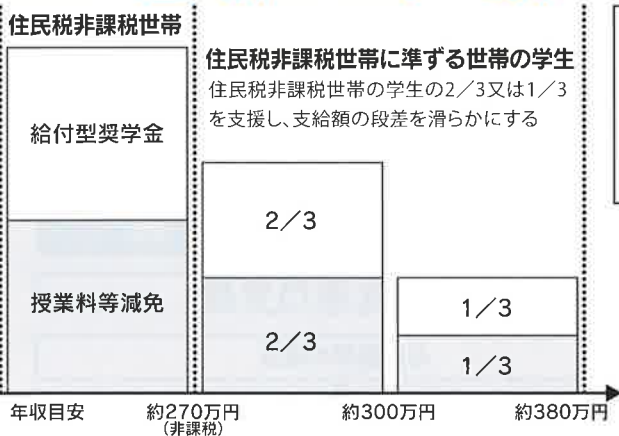
- ・実務経験のある教員による授業科目の標準単位数の1割以上の配置
- ・外部人材の理事への複数任命
- ・適正な成績管理の実施・公表
- ・法令に則った財務・経営情報の開示
- ・経営に問題のある専門学校等ではないこと

※滋慶学園COMグループ名古屋校は、対象校として認定されております。



支援措置の対象となる学生等の 認定要件について

家計の経済状況に関する要件



(両親・本人・中学生の家族4人世帯の場合の目安。基準を満たす世帯年収は家族構成により異なる)



支給額を試算できるシミュレーションのページはこちら

支援対象者の要件

- 進学前は成績だけで否定的な判断をせず、レポート等で本人の学習意欲を確認
- 専門学校等への進学後の学習・収入状況等も継続時に確認

専門学校等の要件

(国又は自治体による要件確認を受けた専門学校等が対象)

- 学問追求と実践的教育のバランスが取れた専門学校等
- 経営に課題のある法人の設置する専門学校等は対象外

滋慶学園COMグループ

学校法人 滋慶コミュニケーションアート
名古屋カフェ・パティシエ&調理専門学校
(2020年4月名古屋コミュニケーションアート専門学校より校名変更)
 ☎ 0120-532-758 [HP https://www.nca.ac.jp](https://www.nca.ac.jp)



学校法人 滋慶コミュニケーションアート
NSM 名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
 ☎ 0120-329-758 [HP https://www.nsm.ac.jp](https://www.nsm.ac.jp)



(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー免許取得コース承認校
 学校法人 医健コミュニケーションアート
医健KEN 名古屋医健スポーツ専門学校
 ☎ 0120-532-305 [HP https://www.nagoya-iken.ac.jp](https://www.nagoya-iken.ac.jp)



学校法人 滋慶コミュニケーションアート
NCA 名古屋デザイン&テクノロジー専門学校
 ☎ 0120-758-598 [HP https://www.nagoya-design.jp](https://www.nagoya-design.jp)



NAGAYA 学校法人 滋慶コミュニケーションアート
ECO 名古屋ECO動物海洋専門学校
 ☎ 0120-758-118 [HP https://www.nagoya-eco.ac.jp](https://www.nagoya-eco.ac.jp)



給付型奨学金

- 日本学生支援機構が各学生に支給
- 学生が学業に専念するため、学生生活を送るのに必要な学生生活費を賄えるよう措置
- 返済は不要です

給付型奨学金の給付額

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による) ※表面参照

		自宅通学	自宅外通学
標準額	月額	¥38,300 (※¥42,500)	¥75,800
	年計	¥459,600 (※¥510,000)	¥909,600
2 / 3	月額	¥25,600 (※¥28,400)	¥50,600
	年計	¥307,200 (※¥340,800)	¥607,200
1 / 3	月額	¥12,800 (※¥14,200)	¥25,300
	年計	¥153,600 (※¥170,400)	¥303,600

※生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。

授業料等減免

- 各専門学校等が、以下の上限額まで授業料等の減免を実施。減免に要する費用を公費から支出

※進学先の学校の入学金・授業料の金額が上限額より低い場合は、その金額が上限額となります。

授業料等減免の上限額(年額)

(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の区分による) ※表面参照

	入学金	授業料	計
標準額	¥160,000	¥590,000	¥750,000
2 / 3	¥106,700	¥393,400	¥500,100
1 / 3	¥53,400	¥196,700	¥250,100



		給付型奨学金(年計)	授業料等減免	計
標準額	自宅通学	¥459,600 (※¥510,000)	¥750,000	¥1,209,600 (※¥1,260,000)
	自宅外通学	¥909,600		¥1,659,600
2 / 3	自宅通学	¥307,200 (※¥340,800)	¥500,100	¥807,300 (※¥840,900)
	自宅外通学	¥607,200		¥1,107,300
1 / 3	自宅通学	¥153,600 (※¥170,400)	¥250,100	¥403,700 (※¥420,500)
	自宅外通学	¥303,600		¥553,700

※生活保護世帯の人及び進学後も児童養護施設などから通学する人は、上表のカッコ内の金額となる場合があります。



支援措置の対象となる学生等の認定手続について (専門学校入学後)

Step 1

まずは給付型奨学金の申し込み

給付型奨学金

- ① 申込 日本学生支援機構
- ② オンライン申込
※必要書類の提出
マイナンバー提出
- ③ 入学した専門学校が
学業成績・学習意欲に
関する基準に基づく確認
- ④ 選考・認定
- ⑤ 認定通知
- ⑥ 奨学金の支給(月額)

Step 2

次に授業料・入学金の減免申し込み

授業料等減免

- ① 申込 入学した専門学校
- ② 必要書類の提出
- ③ 選考・認定
●支援区分の確認
●学業・人物要件に係る確認
- ④ 認定通知
- ⑤ 授業料等減免

※機構が認定した学生等については、授業料等減免対象者として認定を受けることができる者とみなす。



詳細・
お問合せ先

日本学生支援機構 (JASSO)

ホームページアドレス
(PCサイト)

<http://www.jasso.go.jp>



日本学生支援機構 (JASSO)

モバイルサイトアドレス

<http://daigakujc.jp/jasso/>



文部科学省

高校生向け
修学支援新制度

<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

